

歴史的風致維持向上計画の最終評価・2期計画について

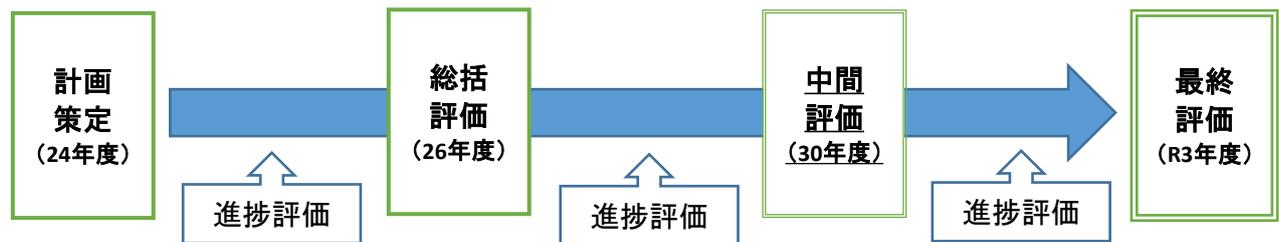
1. 進行管理・評価の概要

歴史的風致維持向上計画の進行管理・評価は、計画に記載された取り組みについて毎年度評価を行う『進捗評価』と、計画に記載された方針の達成状況、他計画との連携や部署間を通じて生じた波及効果等について、計画期間の中間及び最終年度に評価を行う『中間・最終評価』の2通りの手法により実施します。

- ・進捗評価 : 施策・事業の進捗状況(アウトプット)の評価【自己評価】
- ・中間・最終評価 : 歴史的風致の維持向上等の評価【自己評価・外部評価】
→『計画に基づく方針』『波及効果』『代表的な事業の質』『歴史的風致』など

～進行管理・評価のイメージ～

(第1期計画)

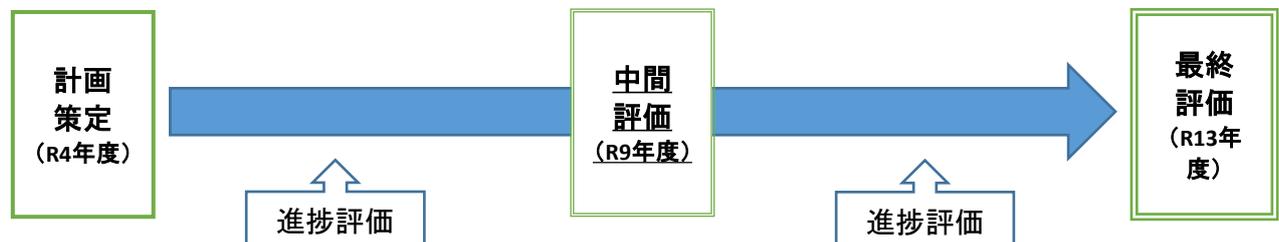


計画期間:平成24年度～令和3年度

※平成29年度以降の評価手法の変更点

3年ごとの「総括評価」は廃止⇒計画期間の中間時点で「中間評価」、最終年度に「最終評価」を実施

(第2期計画)



計画期間:令和4年度～令和13年度

2. 最終評価及び2期計画策定の作業スケジュール(予定)

(※詳細は別紙工程表を参照。)

- | | | |
|------|-----|------------------------------------|
| 令和3年 | 5月 | 国ヒアリング開始(第1期評価、第2期計画) |
| | 10月 | 協議会の開催(第1期評価、第2期計画、パブリックコメント概要協議等) |
| | 12月 | パブリックコメントの実施 |
| 令和4年 | 3月 | 国に提出(第1期評価、第2期計画)→第2期計画の認定 |
| | 4月 | 宇治市ホームページにて公表(第1期評価、第2期計画) |